

NEC

D10-0000022906 1.3 版

QX-S2109T-PW Ethernet スイッチ

Web コンソールマニュアル

改版履歴

版数	日付	改版内容
1.0	2011/12/2	・初版発行
1.1	2011/12/26	・誤記訂正
1.2	2013/1/18	・ループバック検出機能の追加 ・誤記訂正
1.3	2020/10/30	・ver1.2.5の機能追加によるwebログイン時の注意書きの追加

Copyright © NEC Corporation 2011

All Rights Reserved

事前に NEC の書面による許可なく、本マニュアルをいかなる形式または方法で複製または送信することを禁止します。

商標

SmartOn®は（株）ソリトンシステムズの登録商標です。

本マニュアルに記載されている商標は、各社が保有します。

注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更されることがあります。本マニュアルの作成にあたっては、その内容の正確さを期していますが、本マニュアルのすべての記述、情報、および推奨事項は、明示的か暗黙的かにかかわらず、いかなる種類の保証の対象になりません。

本マニュアルは以下に示す7章で構成されています。

1. Web コンソール機能概要
2. ログイン/ログアウト
3. システム状態表示
4. システム管理
5. VLAN 設定/表示
6. Ethernet ポート設定/表示
7. モニター機能

本マニュアルについて

バージョン

本マニュアルに対応する製品バージョンは Version1.1.x 以降です。

関連マニュアル

次のマニュアルには、QX-S2109T-PW Ethernet スイッチに関する詳細な説明があります。

マニュアル	内容
QX-S2109T-PW Ethernet スイッチインスタレーションマニュアル	システムのインストールに関して説明しています。
QX-S2109T-PW Ethernet スイッチオペレーションマニュアル	データ設定や代表的なアプリケーションについて記述しています。
QX-S2109T-PW Ethernet スイッチ WEB コンソールマニュアル	WEB コンソールの操作について説明しています。
QX-S2109T-PW Ethernet スイッチコマンドマニュアル	ユーザがさまざまなコマンドを使用するときの参考になります。

マニュアルの構成

QX-S2109T-PW Ethernet スイッチ Web コンソールマニュアルは、以下の章で構成しています。

- **1章 Web コンソール機能概要**
Web コンソールの機能概要、ログイン前準備について説明しています。
- **2章 ログイン/ログアウト**
ログイン、ログアウト方法について説明しています。
- **3章 システム状態表示**
装置パネル画面からの操作、ポートカラー、システム情報表示等について説明しています。
- **4章 システム管理**
ローカルユーザ登録/削除、コンフィグファイルのアップ/ダウンロード、リブート方法等について説明しています。

- **5 章 VLAN 設定/表示**

VLAN の登録/削除、トランク/ハイブリッドポート設定/削除、ルート設定方法等について説明しています。

- **6 章 Ethernet ポート設定/表示**

ポート状態表示、ポート Speed/Duplex 設定、リンクアグリゲーションの設定方法等について説明しています。

- **7 章 モニター機能**

システムログ、トラップログ、本 WEB システム情報表示方法について説明しています。

表記規則

本マニュアルでは、以下の表記規則を使用しています。

I. コマンドの表記規則

表記規則	説明
太字体	コマンドラインのキーワードには 太字体 を使用します。
イタリック体	コマンドの引数にはイタリック体を使用します。
[]	大カッコに囲まれた項目(キーワードまたは引数)はオプションです。
{ x y ... }	選択する項目は中カッコに入れて、縦線で区切ってあります。1つを選択します。
[x y ...]	オプションの選択項目は大カッコに入れて、縦線で区切ってあります。1つまたは複数を選択します。
{ x y ... } *	選択する項目は中カッコに入れて、縦線で区切ってあります。少なくとも1つ、多い場合はすべてを選択できます。
[x y ...] *	オプションの選択項目は大カッコに入れて、縦線で区切ってあります。複数選択することも、何も選択しないこともできます。
#	# はコマンドプロンプトを示します。

II. GUI の表記規則

表記規則	説明
< >	ボタン名は三角カッコに入っています。たとえば、<OK>ボタンをクリックします。
[]	ウィンドウ名、メニュー項目、データ表、およびフィールド名は大カッコに入っています。たとえば、[New User] ウィンドウが表示されます。

表記規則	説明
/	複数レベルのメニューはスラッシュで区切ってあります。たとえば、[File/Create/Folder]となります。

III. キーボード操作

書式	説明
<キー>	三角カッコ内の名前のキーを押します。たとえば、<Enter>、<Tab>、<Backspace>、<A>となります。
<キー1+キー2>	複数のキーを同時に押します。たとえば、<Ctrl+Alt+A>は3つのキーを同時に押すことを表します。
<キー1、キー2>	複数のキーを順番に押します。たとえば、<Alt、A>は2つのキーを順に押すことを表します。

IV. マウス操作

動作	説明
クリック	左ボタンまたは右ボタンを素早く押します(特に記述がない場合は左ボタン)。
ダブルクリック	左ボタンを素早く2回続けて押します。
ドラッグ	左ボタンを押したまま、別の位置まで移動します。

V. 記号

マニュアルでは目立つ記号も使用して、操作中に特に注意すべき点を強調しています。意味は次のとおりです。



注意、警告、危険:操作中に特に注意すべきことを表しています。



メモ、コメント、ヒント、ノウハウ、アイディア:補助的な説明を表します。

目次

1 章 Web コンソール機能概要	1-1
1.1 Web コンソールの説明	1-1
1.2 ユーザレベル	1-1
1.3 ローカルユーザーの設定方法	1-2
1.3.1 ドメイン名付きユーザのログイン設定例	1-3
2 章 ログイン/ログアウト	2-1
2.1 Web コンソールへのログイン	2-1
2.2 Web コンソールからのログアウト	2-3
3 章 システム状態表示	3-1
3.1 装置パネル表示/設定	3-1
3.1.1 装置パネルよりのシステム情報表示	3-1
3.1.2 Ethernet ポートの状態表示/設定	3-1
3.1.3 リフレッシュ操作	3-2
3.2 カラーキー (Ethernet ポート状態)	3-2
3.3 システム情報の表示	3-3
4 章 システム管理	4-1
4.1 Web ユーザ管理	4-1
4.1.1 ユーザ登録状態の表示	4-1
4.1.2 ユーザ追加	4-2
4.1.3 ユーザ変更	4-3
4.1.4 ユーザ削除	4-4
4.2 コンフィグファイルのダウンロード	4-4
4.3 コンフィグファイルのアップロード	4-6
4.4 コンフィグファイルの保存	4-7
4.5 ソフトウェアのアップロード	4-8
4.6 システム I P 表示	4-9
4.7 リブート	4-10
5 章 VLAN 設定/表示	5-1
5.1 VLAN 設定/表示	5-1
5.1.1 VLAN 状態の表示	5-1
5.1.2 VLAN 追加	5-2
5.1.3 VLAN 変更	5-3
5.1.4 VLAN 削除	5-4
5.2 管理 VLAN インタフェース	5-5
5.2.1 管理 VLAN インタフェース状態の表示	5-5
5.2.2 管理 VLAN インタフェース変更	5-5
5.2.3 管理 VLAN インタフェース削除	5-6

5.2.4 管理 VLAN インタフェース追加	5-6
5.3 トランクポートの VLAN 情報	5-7
5.3.1 トランクポート設定状態の表示	5-7
5.3.2 トランクポートの追加	5-8
5.3.3 トランクポートの変更	5-9
5.3.4 トランクポートの削除	5-10
5.4 ハイブリッドポートの VLAN 情報	5-11
5.4.1 ハイブリッドポート状態の表示	5-11
5.4.2 ハイブリッドポート追加	5-11
5.4.3 ハイブリッドポート変更	5-13
5.4.4 ハイブリッドポート削除	5-14
5.5 VLAN 有効/無効設定	5-15
5.6 IP ルート	5-16
5.6.1 ルート設定状態の表示	5-16
5.6.2 IP デフォルトルート追加	5-16
5.6.3 IP デフォルトルートの削除	5-17
6 章 Ethernet ポート設定/表示	6-1
6.1 Ethernet ポート管理	6-1
6.1.1 Ethernet ポート状態表示	6-1
6.1.2 Ethernet ポート設定	6-2
6.2 リンクアグリゲーション	6-4
6.2.1 リンクアグリゲーション設定状態の表示	6-4
6.2.2 リンクアグリゲーショングループの追加	6-4
6.2.3 リンクアグリゲーショングループの削除	6-5
6.3 ループバック検出	6-6
6.3.1 ループバック検出状態の表示	6-6
6.3.2 ループバック検出の設定	6-7
6.3.3 ループバック検出のポート設定	6-8
7 章 モニター機能	7-1
7.1 システムログとトラップ情報の表示	7-1
7.1.1 システムログ情報の表示	7-1
7.1.2 システムトラップ情報の表示	7-2
7.2 システムバージョン情報の表示	7-3

1章 Web コンソール機能概要

1.1 Web コンソールの説明

Web コンソールはスイッチにローカルユーザと IP アドレスを設定後は、CLI を使用せずに Web ブラウザからスイッチの簡単な操作、状態の確認を実施することができます。アカウントのパスワード変更、スイッチの再起動、コンフィグの保存/消去、VLAN の設定/状態表示、ポートの設定/状態表示などを GUI 操作で簡単に実施することができます。尚、Web コンソールから設定できない機能に関しては CLI から設定を実施してください。



注意：

Web コンソールを接続したまま、CLI 等で設定変更を行うと、Web コンソールの操作が正しく行えない場合があります。また、操作上のメッセージも正しく表示されない場合があります。

Ver1.2.5 以降で、HTTP 通信の設定を有効→無効に初期値を変更しました。

本装置のソフトウェアバージョンを Ver1.2.4 以前から Ver1.2.5 以降にバージョンアップする場合は、1.3 ローカルユーザの設定方法のステップ 6 を参照し、HTTP 通信を有効にしてください。

Web コンソールには、脆弱性が含まれています。可能であれば Web コンソール機能を使用しないことを推奨します。

1.2 ユーザレベル

Web コンソールでは次の 4 つのユーザレベルがあります。ユーザレベルにより表示・操作できる範囲は以下のとおりです。

ユーザレベル（機能名）	機能
0 (Visit)	自身の password 変更と Logout のみ操作できます
1 (Monitoring)	自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置の状態を見ることができますが変更操作はできません
2 (Configuration)	自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置状態の読み込みや設定はできますが、ソフトウェアのアップグレード、ユーザの追加/削除、他のユーザのパスワード変更はできません
3 (Management)	装置に対してすべての操作を実行できます

1.3 ローカルユーザの設定方法

スイッチに Web コンソール機能が備わっている場合でも、オペレーションを開始する前に Web コンソール機能を有効にする必要があります。機能を有効にするには、次の手順に従います。

ステップ 1: コンソールケーブルで PC のシリアルポートとスイッチのコンソールポートを接続し、スイッチにログインします。

ステップ 2: スイッチの管理 VLAN の IP アドレスを設定します。

```
<QX-S2109T-PW> system
```

```
[QX-S2109T-PW] interface vlan-interface 1 (管理 VLAN の View に移ります)  
[QX-S2109T-PW-Vlan-interface1] ip address 10.153.17.82 255.255.255.0(管理 VLAN  
の IP アドレスを 10.153.17.82 として設定)
```

ステップ 3 : vty 0 の認証モード設定 (vty 0 は使用一例)

```
[QX-S2109T-PW] user-interface vty 0
```

```
[QX-S2109T-PW-ui-vty0] authentication-mode scheme (認証モードを scheme に設定)
```

ステップ 4: スイッチに Telnet ユーザ(Level3= Management level)を追加します。

```
[QX-S2109T-PW]local-user admin (ユーザ名を admin に設定)
```

```
[QX-S2109T-PW-luser-admin]service-type telnet level 3(サービスタイプを telnet に設  
定)
```

```
[QX-S2109T-PW-luser-admin]password simple admin(パスワードを admin に設定)
```

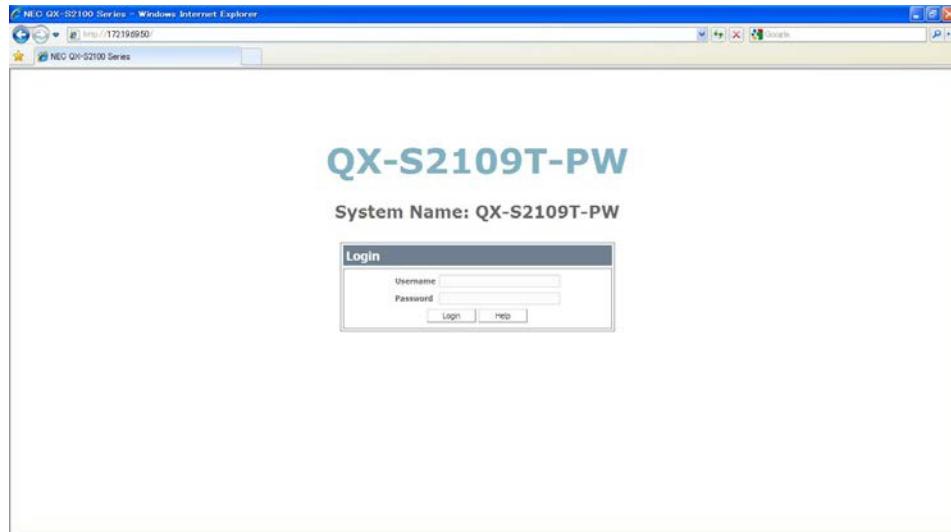
ステップ 5 : PC 上のブラウザで URL: http://10.153.17.82 (ステップ 2 で設定した IP
アドレス)を入力します (PC とスイッチはネットワーク経由で到達可能である必要が
あります)。

ステップ 6 : ソフトウェアバージョン 1.2.5 以降では以下の設定をします。

```
[QX-S2109T-PW]ip http enable
```

接続が完了すれば、ログイントップ画面が表示されます（以下参照）。

ログイン方法、各機能詳細は本マニュアルの 2 章を参照してください。



⚠ 注意 :

Web コンソール機能は、ローカルユーザの登録数(最大: 512 ユーザ)によりその使用数が制限されます。装置への負荷を抑えるため、必要最小限にして使用ください。

📖 メモ:

Web コンソール機能を使用する場合、PC で使用するブラウザは Microsoft Internet Explorer 6.0 以上を使用することを推奨します。他のブラウザを使用した場合、画面が正常に表示されないことがあります。

1.3.1 ドメイン名付きユーザのログイン設定例

ドメイン（@ドメイン名）付きユーザが WEB コンソールにログインするときの設定例は以下とあります。

Username: web@system, password: web でログインする場合

（ドメイン・Radius 設定は全てデフォルト値を使用する）

(1) ローカルユーザ設定

[QX-S2109T-PW] local-user web@system

[QX-S2109T-PW-luser-web@system] password simple web

[QX-S2109T-PW-luser-web@system] service-type telnet (telnet にする必要があります)

(2) ドメイン設定 (デフォルト値使用のため、設定不要です)

(3) Radius scheme の設定

[QX-S2109T-PW] radius scheme system

[QX-S2109T-PW-dadius-system] user-name-format with-domain (ドメイン有ユーザ)

(4) ソフトウェアバージョン 1.2.5 以降では以下の設定をします。

[QX-S2109T-PW] ip http enable

以上で、ログイン可能となります。

(参考 : デフォルト設定値)

(Radius scheme, 認証サーバ IP, domain 有認証)

radius scheme system

primary accounting 127.0.0.1 1646

primary authentication 127.0.0.1 1645

user-name-format without-domain

(domain 名, ローカルサーバ、認証キー)

domain system

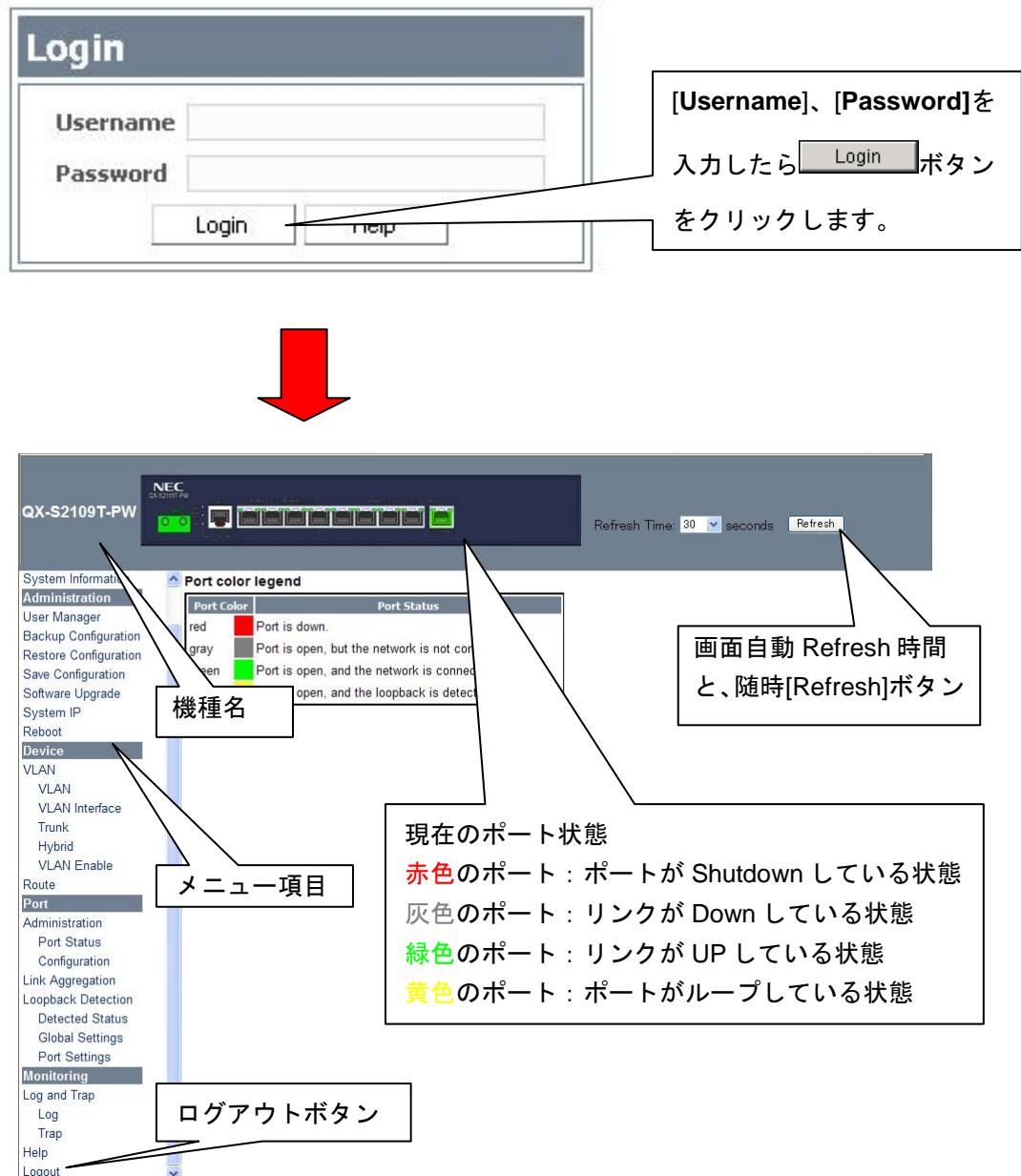
radius-scheme system

domain default enable system

local-server nas-ip 127.0.0.1 key nec

2章 ログイン/ログアウト

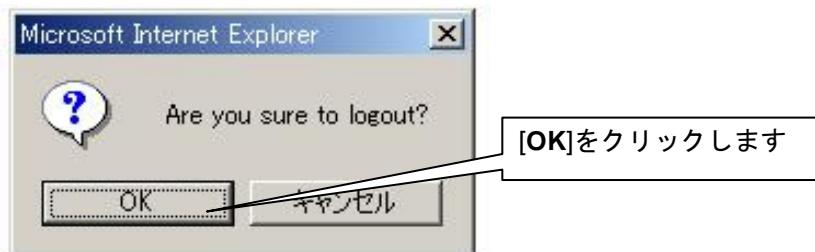
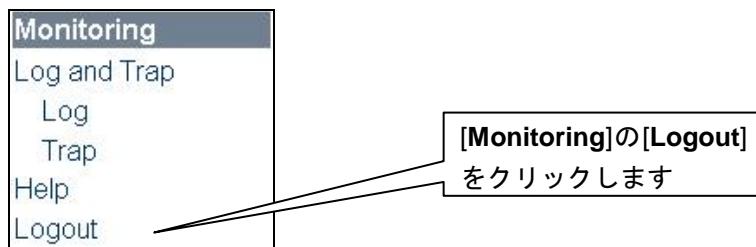
2.1 Webコンソールへのログイン



 注意 :

メニュー項目はユーザ実行レベルにより表示内容が変わります。上記の例は管理レベル(Management level)の表示項目です。

2.2 Webコンソールからのログアウト



- [OK]クリック後は、Logout して、再度 Login 画面に遷移します。



注意 :

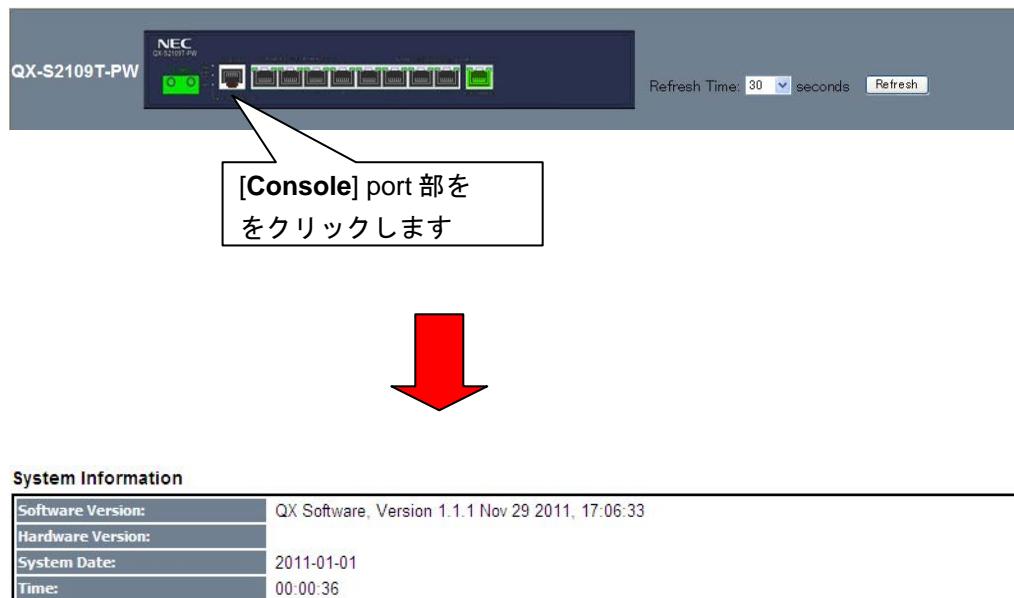
起動後に Web コンソールを何も操作しなかった（10 分以上の間操作がない）場合は、自動的にログアウトし切断されます。

3章 システム状態表示

3.1 装置パネル表示/設定

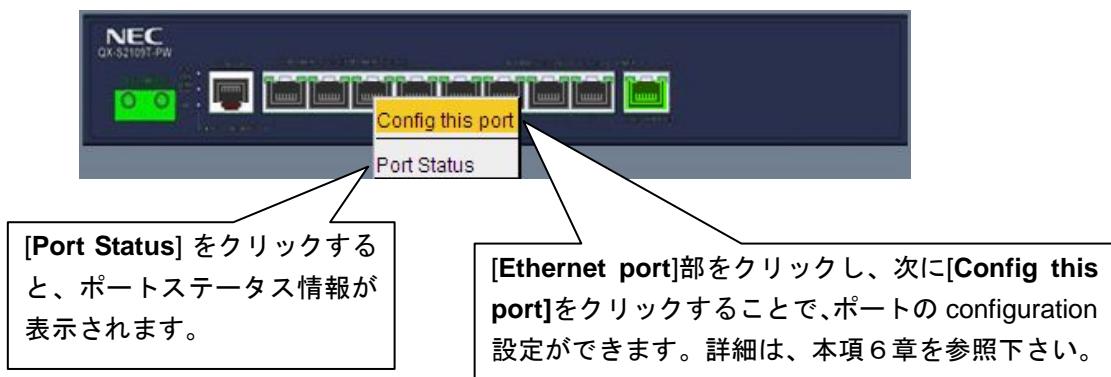
装置パネル図より、システム情報の確認、Ethernet ポートの状態確認、コンフィグ設定が可能です。また、装置状態表示の更新サイクル時間の設定等ができます。

3.1.1 装置パネルよりのシステム情報表示



3.1.2 Ethernet ポートの状態表示/設定

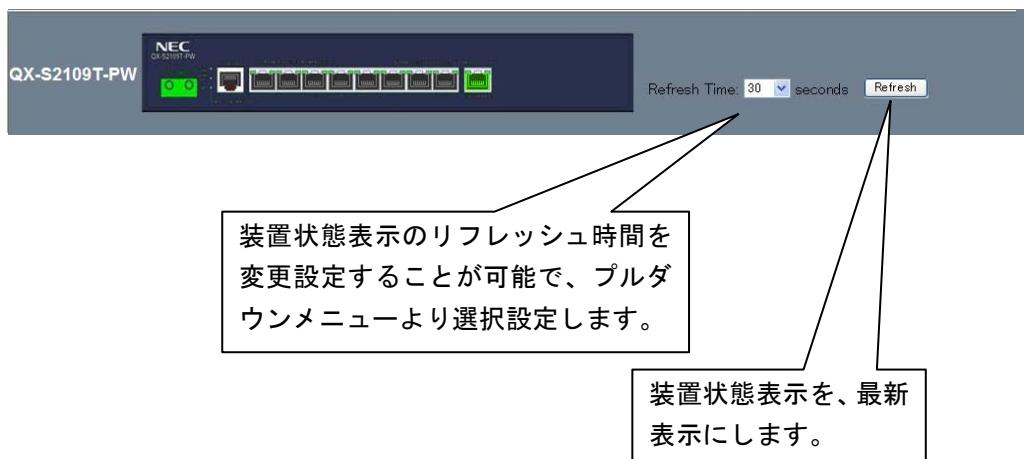
Ethernet ポート状態をカラー表示しています。(緑色 : リンク UP、灰色 : リンクダウン、赤色 : ポート Shutdown) また各ポートをクリックすると、ポート状態表示やコンフィグ設定が可能となります。



3.1.3 リフレッシュ操作

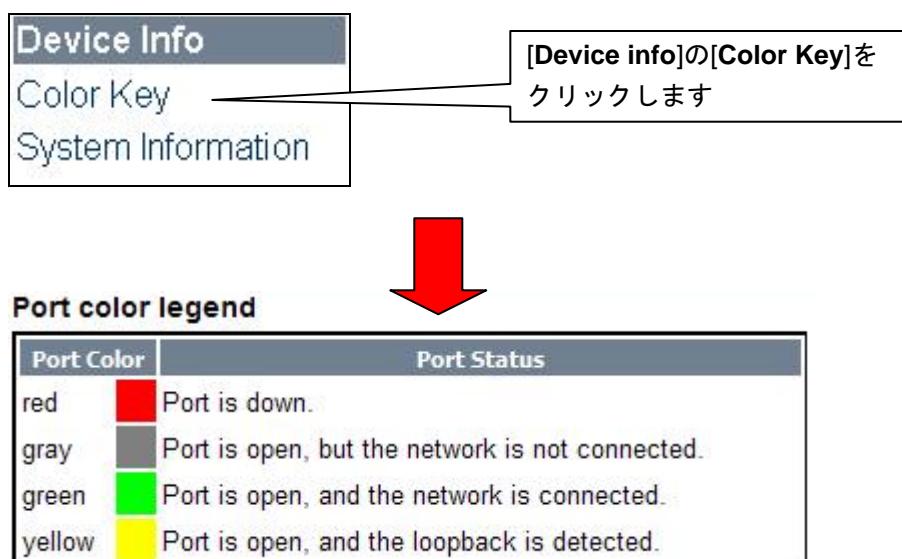
リフレッシュ時間(10、20、30、60、120秒)を設定することで、装置状態表示サイクルを変更することができます。初期値は30秒です。

また[Refresh]ボタンをクリックすると、最新情報に表示し直します。



3.2 カラーキー (Ethernetポート状態)

装置パネル図内の Ethernet ポート状態を、以下のカラーで表示します。



赤色のポート：ポートが Shutdown している状態

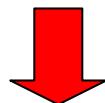
灰色のポート：リンクが Down している状態

緑色のポート：リンクが UP している状態

黄色のポート：ループバック検出状態

3.3 システム情報の表示

システムバージョン情報、カレンダー情報を表示します。



System Information	
Software Version:	QX Software, Version 1.1.1 Nov 21 2012, 08:30:58
Hardware Version:	RA0
System Date:	2012-01-01
Time:	08:05:46

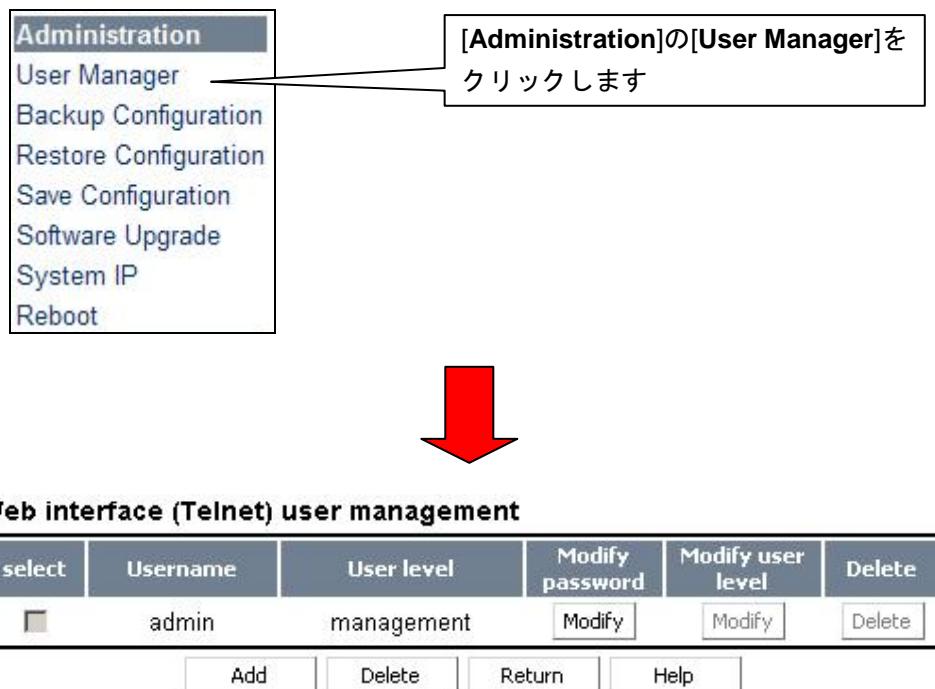
4章 システム管理

4.1 Webユーザ管理

WEB ユーザ情報の表示、新規追加・変更等を行うメニューです。

4.1.1 ユーザ登録状態の表示

現在のユーザ登録状態を表示します。



■ メモ:

ユーザレベルは 4 つ(Visit、Monitoring、Configuration、Management)あります。

- Visit: 自身の password 変更と Logout のみ操作できます。
- Monitoring: 自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置の状態を見ることができますが変更操作はできません。
- Configuration: 自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置状態の読み込みや設定はできますが、ソフトウェアのアップグレード、ユーザの追加/削除、他のユーザのパスワード変更はできません。
- Management: 装置に対してすべての操作を実行できます。

4.1.2 ユーザ追加

新規ユーザの登録をします。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input checked="" type="checkbox"/>	admin	management	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

Add Delete Return Help

Addボタンをクリックします



Add Web NM user

Username:	<input type="text"/> (max 80 chars)
Password:	<input type="password"/>
Confirm password:	<input type="password"/>
User level:	<input type="button" value="visit"/>

OK Reset Cancel Help

Username description:

It consists of 1-80 characters, including alphabets, digits and underline "_". It is case-insensitive and must be unique.

Simple Format: <1-55chars>

Domain Format: <1-55chars> + @ + <1-24chars>

- [Username]と[Password]、[Confirm password]を入力します。
Password は最大 16 文字迄指定可能です。
- [User level] のプルダウンメニューよりユーザレベルを選択します。
- <OK>をクリックしてユーザの追加を確定します。

4.1.3 ユーザ変更

既存ユーザの登録内容（パスワード、ユーザレベル）を変更します。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input checked="" type="checkbox"/>	admin	management	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	visitor	visit	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

Add Delete Return Help

[Password]、又は[User level]に対応する
[Modify]ボタンをクリックします

[Password modify の場合]

Modify Web NM user password

Username:	visitor
Password:	<input type="text"/>
Confirm password:	<input type="text"/>

OK Reset Cancel Help

Password description:

It can be null or consists of 1-16 characters.

- 新しい[Password]、[Confirm password]を入力します。（最大 16 文字迄）
- <OK>をクリックして新しいパスワードを確定します。

[User level modify の場合]

Modify Web NM user level

Username:	visitor
User level:	visit

OK Reset Cancel Help

- 新しい[User level]をプルダウンメニューより選択します。
- <OK>をクリックして新しいユーザレベルを確定します。

4.1.4 ユーザ削除

既存ユーザの登録を抹消（複数、または単一ユーザ）します。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input checked="" type="checkbox"/>	admin	management	Modify	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	visitor	visit	Modify	Modify	Delete

Add Delete Return Help

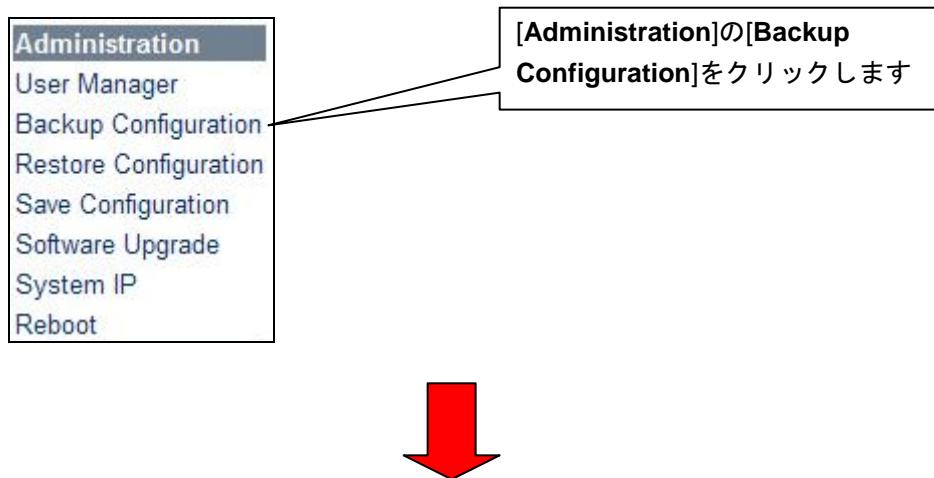
複数の User を削除したい場合は、対象ボックスにチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします

1つだけ User 削除したい場合は、対象 User の Delete ボタンをクリックします

- [Delete] クリックにて削除が実行されます。

4.2 コンフィグファイルのダウンロード

スイッチ内のコンフィグ設定ファイルを、ローカルコンピュータにダウンロード（Backup）します。



Get system configuration file

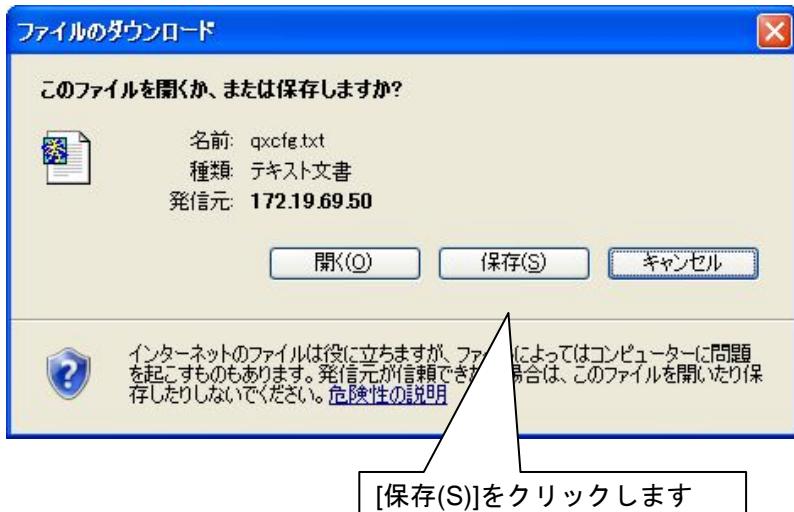
Press to get system configuration file.

OK

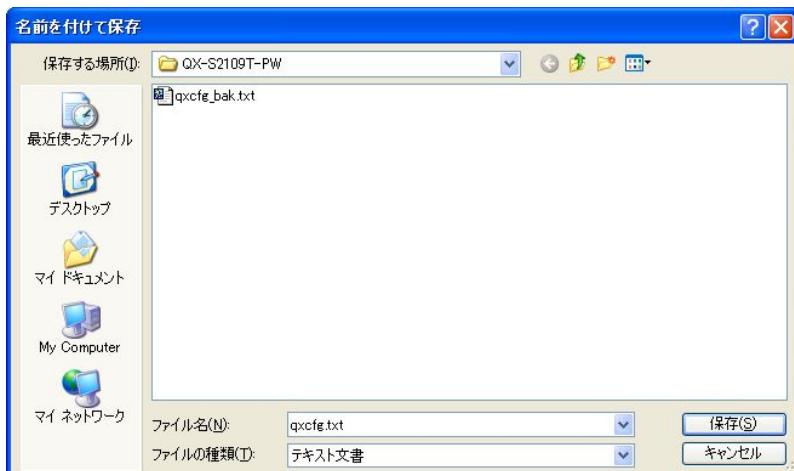
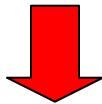
Cancel

Help

[OK]をクリックします



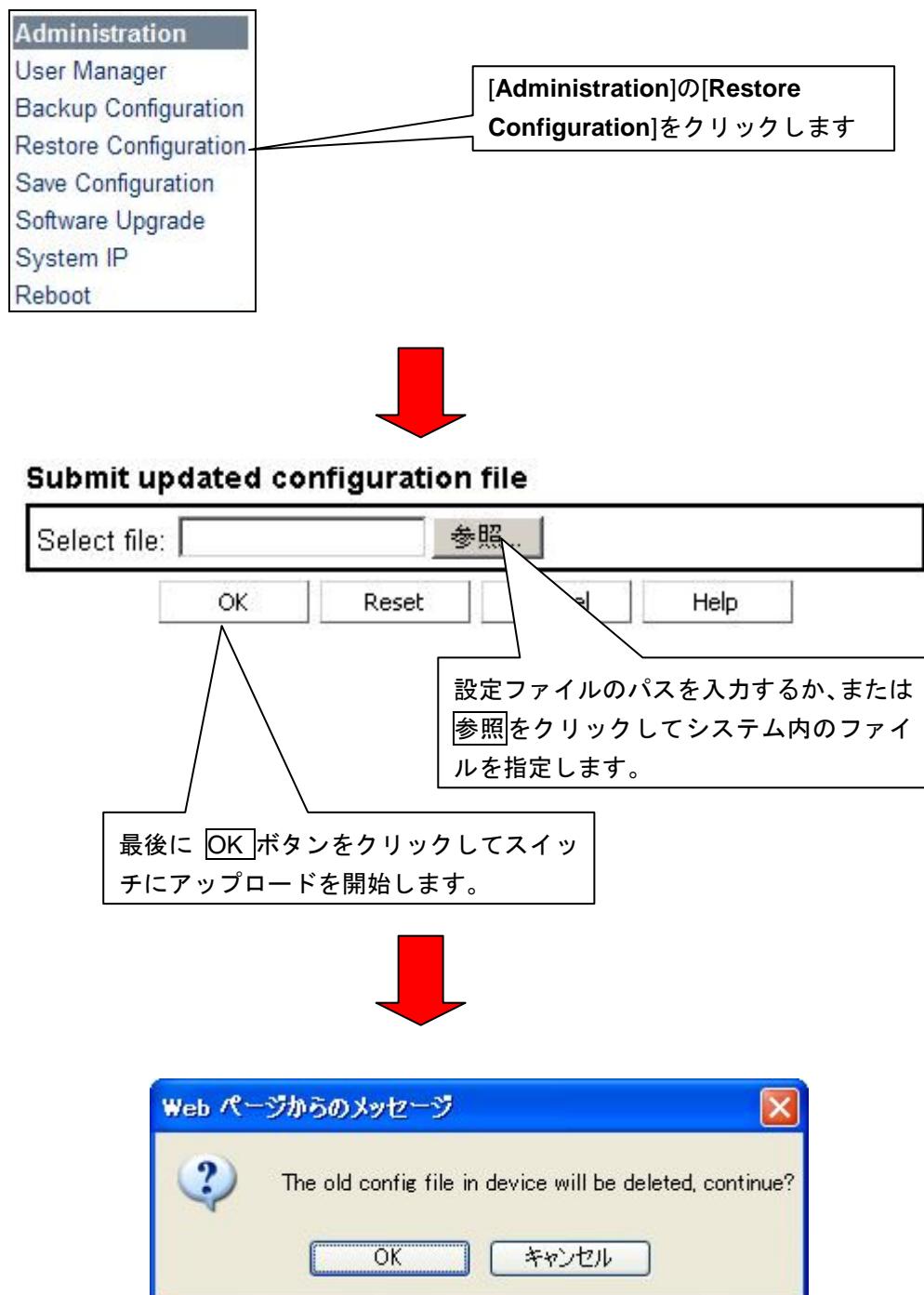
[保存(S)]をクリックします



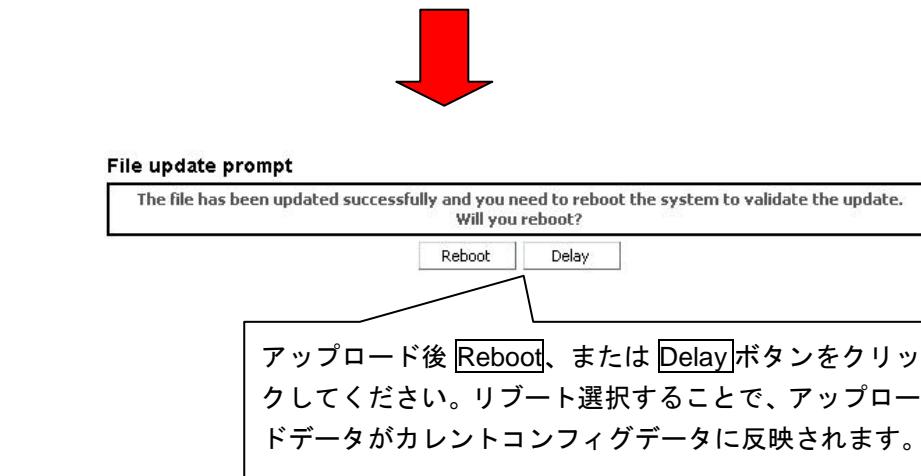
- ファイルを保存するインタフェースが表示されます。ファイルを保存するには、ファイルのフォルダを選択して[保存]をクリックします。

4.3 コンフィグファイルのアップロード

設定ファイルをローカルコンピュータからスイッチにアップロードします。これらのファイルは通常、バックアップ設定ファイルページからダウンロードされたスイッチの設定ファイルです。



- 既存ファイルを削除してよいか、確認のメッセージがでます。

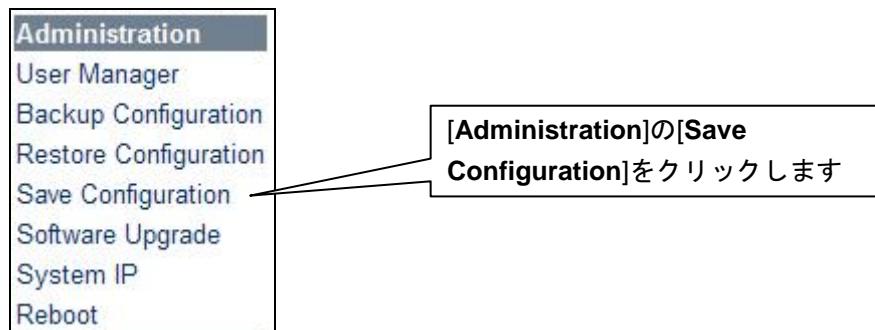


■ メモ:

スイッチ内フラッシュメモリーには、アップロード時に指定したファイル名に関係なく、「qxcfg.txt」のファイル名として書き込みします。

4.4 コンフィグファイルの保存

スイッチの設定を装置内のフラッシュメモリーに保存します。保存された設定はスイッチがリブートされた後でも有効です。設定を保存しないと、新しい設定は装置をリブートしたとき消失してしまいます。



Save current configuration

The current configuration will be written into Flash to overwrite the existing one, will you go on?

Yes

Cancel

Help

Yes ボタンをクリックしてスイッチ内にセーブを開始します。

- スイッチ内フラッシュメモリーに、qxcfg.txt ファイルとして書き込みします。

4.5 ソフトウェアのアップロード

ソフトウェアファイルをローカルの PC からスイッチにアップロードして、スイッチのソフトウェアを更新します。



[Administration] の [Software Upgrade] をクリックします



Submit updated software version

Select file: 参照...

If the same file is selected, please choose:

Replace

Not replace

OK Reset Cancel Up

Replace にチェックし、最後に OK ボタンをクリックして、スイッチのソフトウェアをアップロードします。

ローカル PC 上ファイルのパスを入力するか、または参照をクリックして PC 内のファイルを指定します。

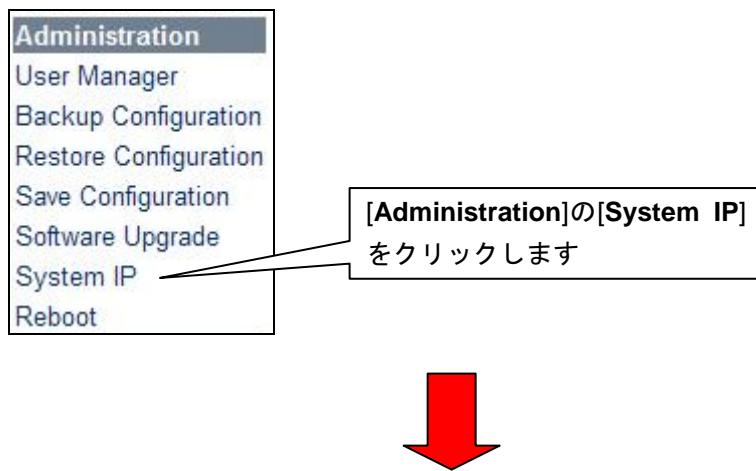
■ メモ:

Web コンソールを使用してソフトウェアをアップロードする場合、スイッチ上で使用可能なソフトウェアファイルが常に 1 つあるようにしておく必要があります。

新規ソフトウェアファイル用のフラッシュメモリーのスペースが十分でない場合は、事前にコンソールポートを介して不要ファイルを削除し、新ファイルをダウンロードしてください。

4.6 システム IP 表示

システム IP アドレスとそのマスク値を表示します。



The screenshot shows the 'System IP' configuration page. It displays two fields: 'System IP:' with the value '172.19.69.230' and 'Mask:' with the value '255.255.0.0'. Below the fields are 'Return' and 'Help' buttons.

System IP:	172.19.69.230
Mask:	255.255.0.0

Return Help

4.7 リブート

Management レベルのユーザ名とパスワードを使用した場合にのみ、スイッチをリモートでリブートすることができます。



The dialog box has the title 'Reboot system'. It contains two input fields: 'Username:' and 'Password:', both currently empty. Below the fields are four buttons: 'OK', 'Reset', 'Cancel', and 'Help'. A large red arrow points from the 'Reboot' option in the previous menu to this dialog box.

Only the administrator can reboot the system.
Before the system is rebooted, all operations are suspended.

- [User name]、[Password]を正しく入力します。
- **OK**をクリックすると、Reboot が開始されます。
(リブート開始されると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます)

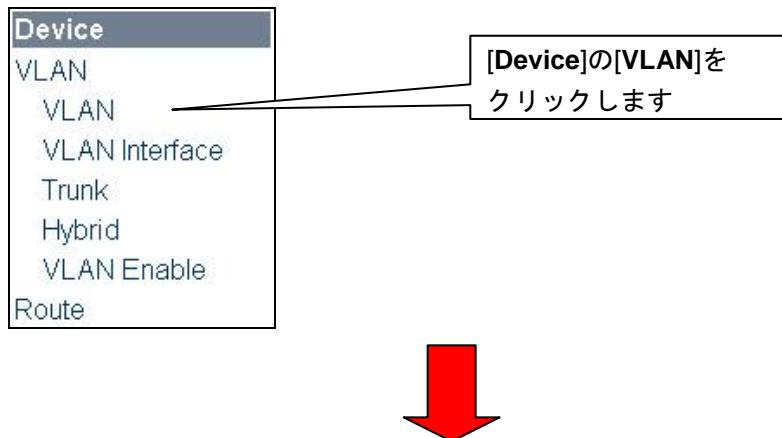
5章 VLAN 設定/表示

5.1 VLAN 設定/表示

VLAN 情報の表示、新規追加・変更等を行うメニューです。

5.1.1 VLAN 状態の表示

現在の VLAN 設定状態を表示します。



Display all VLANs								
	ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
<input checked="" type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

Select All

[Previous page](#) / [Next page](#)

[Add](#) [Delete](#) [Return](#) [Help](#)
From To [Query range](#)

VLAN の表示範囲を変えたい場合は、
From To にて表示範囲を指定して、
[Query range](#) ボタンをクリックします

5.1.2 VLAN 追加

Display all VLANs

	ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
■	1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
□	100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
□	200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
□	300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

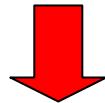
Select All

[Previous page](#) / [Next page](#)

Add Delete Return Help

From To 4094 Query range

ADDボタンをクリックします



Add VLAN

VLAN ID : <input type="text"/>	
VLAN description : <input type="text"/>	
Available port :	VLAN-contained port :
Ethernet0/1 Ethernet0/2 Ethernet0/3 Ethernet0/4 Ethernet0/5 Ethernet0/6 Ethernet0/7 Ethernet0/8 GigabitEthernet1/1	<input type="button" value=">>"/> <input type="button" value="<<"/>
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Reset"/> <input type="button" value="Cancel"/> <input type="button" value="Help"/>	

VLAN ID: Range: 2-4094

VLAN description: Punctuations are not recommended considering compatibility with the command lines. It is in the range of 0-32 characters.

- [VLAN ID]と必要に応じて[VLAN description]を入力します。
- [Available port] からポートを選択し、**>>**をクリックすると VLAN に追加されます。
- [VLAN-contained port] からポートを選択し、**<<**をクリックするとそのポートは [Available port] の一覧に戻ります。
- <OK>をクリックして VLAN の追加を確定します。

5.1.3 VLAN 変更

Display all VLANs

ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

Select All

First page / Next page

[Add](#) [Delete](#) [Return](#) [Help](#)
 From To [Query range](#)

変更 VLAN に対応する [Modify](#) ボタンをクリックします



Modify VLAN

VLAN ID : 1	
VLAN description : <input type="text" value="VLAN 0001"/>	
Available port :	VLAN-contained port :
	Ethernet0/1 Ethernet0/2 Ethernet0/3 Ethernet0/4 Ethernet0/5 Ethernet0/6 Ethernet0/7 Ethernet0/8 GigabitEthernet1/1
OK Reset Cancel Help	

VLAN ID: Range: 2-4094
 VLAN description: Punctuations are not recommended considering compatibility with the command lines. It is in the range of 0-32 characters.

- 必要に応じて、選択した VLAN ID の[VLAN description]を変更できます。
- [Available port]からポートを選択し、[>>](#)をクリックして VLAN に追加します。
- [VLAN-contained port]からポートを選択し、[<<](#)をクリックするとそのポートは [Available port] の一覧に戻ります。
- <OK>をクリックして変更を完了します。

5.1.4 VLAN 削除

Display all VLANs

ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>	<input type="button" value="Access"/>
100	VLAN 0100	static		not exist	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>	<input type="button" value="Access"/>
200	VLAN 0200	static		not exist	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>	<input type="button" value="Access"/>
300	VLAN 0300	static		not exist	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>	<input type="button" value="Access"/>

Select All

Add Delete Return Help

From To Query range

Previous page Next page

複数の VLAN を削除したい場合は、対象ボックスにチェックを入れます。すべての VLAN を削除するには Select All にチェックを入れて、最後に下の ボタンをクリックします

1 つだけ VLAN 削除したい場合は、対象 VLAN の ボタンをクリックします

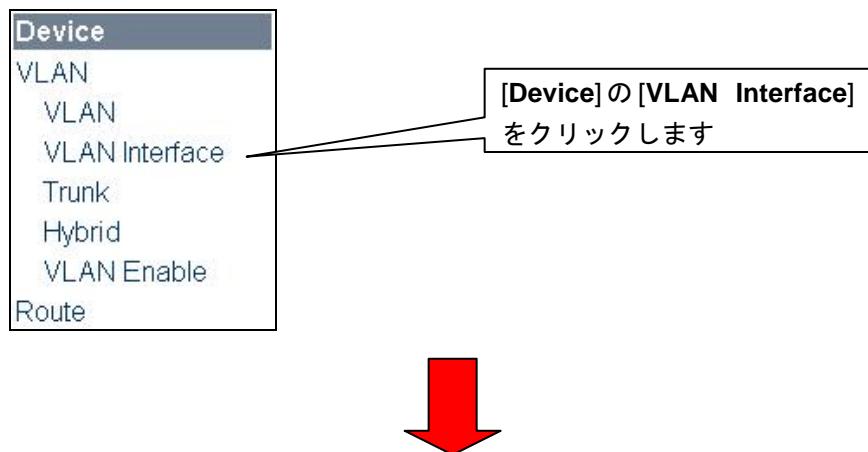
■ メモ:

Select All をチェックしても、Default VLAN(VLAN ID= 1)は削除されません。

5.2 管理VLAN インタフェース

5.2.1 管理 VLAN インタフェース状態の表示

現在の管理 VLAN インタフェース設定状態を表示します。



Display VLAN Virtual Interface							
	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify Delete
<input type="checkbox"/> Select All							
Add Delete Return Help							

5.2.2 管理 VLAN インタフェース変更

Display VLAN Virtual Interface							
	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify Delete
<input type="checkbox"/> Select All							
Add Delete Return Help							



Modify VLAN Virtual Interface

VLAN ID :	1
VLAN description :	VLAN 0001
Status :	Up
Primary IP	
172.19.69.230	255.255.0.0
Mask	

OK Reset Cancel Help

変更箇所、[Status]、[Primary IP]、または[mask]の値を変更して、OKボタンをクリックします。

- IP を変更すると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます。

5.2.3 管理 VLAN インタフェース削除

Display VLAN Virtual Interface

	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify	Delete

Select All

Add Delete Return Help

VLAN インタフェースを削除したい場合は、対象ボックスの Delete をチェックするか、Select All にチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします。

- IP を削除すると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます。

5.2.4 管理 VLAN インタフェース追加

本機能はサポートしていません。

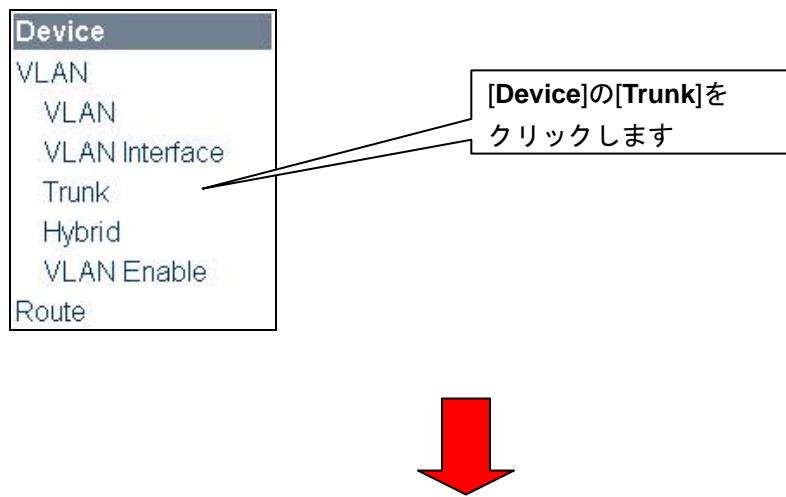
■ メモ:

管理 VLAN インタフェースは、システムで 1 個だけ登録が可能です。

5.3 トランクポートのVLAN情報

5.3.1 トランクポート設定状態の表示

現在のトランク設定状態を表示します。



Display Trunk Port							
	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

Select All

[Add](#) [Modify](#) [Delete](#) [Return](#) [Help](#)

5.3.2 トランクポートの追加

Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

Select All

Add **Modify** **Delete** **Return** **Help**

ADDボタンをクリックします。

Add Trunk/Hybrid Port

Port: Ethernet0/1
 Ethernet0/2
 Ethernet0/3
 Ethernet0/4
 Ethernet0/7
 Ethernet0/8
 GigabitEthernet1/1

Type: **Trunk**

Create **Cancel**

リストから設定する port を選択し、
Createボタンをクリックします。

Configure Trunk Port

Port:	Ethernet0/8
Type :	Trunk
PVID :	<input type="text" value="1"/>
Allow VLAN :	<input type="text" value="1"/>
Pass VLAN :	<input type="text" value="1"/>

OK **Reset** **Cancel** **Help**

PVID: Digits, in the range of 1-4094.
Allow VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values whi acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example 3- values and no input means no modification. A sharp sign(#) will "# can be accepted only when they are single.

PVID、**Allow VLAN**を設定し、
OKボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、トランクポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.3.3 トランクポートの変更

Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

Select All Add Modify Delete Return Help

複数のポートを同じ設定でまとめて変更したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを変更するには、**Select All**にチェックを入れて、最後に下の**Modify**ボタンをクリックします。

1つだけ設定を変更する場合は、対応する **Modify** ボタンをクリックします。



Configure Trunk Port

Port:	Ethernet0/6
Type :	Trunk
PVID :	<input type="text" value="1"/>
Allow VLAN :	<input type="text" value="200"/>
Pass VLAN :	<input type="text" value="200"/>

OK Reset Cancel Help

PVID: Digits, in the range of 1-4094.
Allow VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which are separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example "1-7". "All" or "*" represents all acceptable values and no input means no modification. A sharp sign (#) indicates current configuration. "All", "*" or "#" can be accepted only when they are single.

PVID、**Allow VLAN** を変更し、
OKボタンをクリックします。

- 変更設定完了後、トランクポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.3.4 トランクポートの削除

Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

Add Modify Delete Return Help

複数のポートをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを削除するには、Select All にチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします。

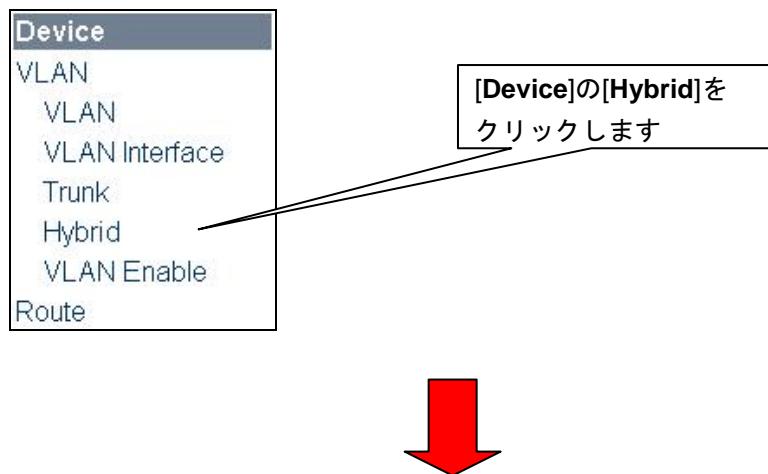
1つだけ設定を削除する場合は、対応する Delete ボタンをクリックします。

- 削除完了後、新しいトランクポート設定状態を表示します。

5.4 ハイブリッドポートのVLAN情報

5.4.1 ハイブリッドポート状態の表示

現在のハイブリッド設定状態を表示します。



	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete

Select All [Add](#) [Modify](#) [Delete](#) [Return](#) [Help](#)

5.4.2 ハイブリッドポート追加

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete

Select All [Add](#) [Modify](#) [Delete](#) [Return](#) [Help](#)

ADDボタンをクリックします。

A red arrow points downwards from the 'Add' button in the table towards the bottom of the page.

Add Trunk/Hybrid Port

Port: Ethernet0/1
 Ethernet0/2
 Ethernet0/3
 Ethernet0/4
 Ethernet0/5
 Ethernet0/6
 GigabitEthernet1/1

Type: Hybrid

リストから設定する port を選択し、
Create ボタンをクリックします。



Configure Hybrid Port

Port: Ethernet0/1
Type: Hybrid
PVID:

Tagged VLAN:

Untagged VLAN:

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Tagged VLAN and Untagged VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which should be separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to create a range, for example 3-7. A sharp sign(#) will delete current configuration. "#" can be accepted even if it is single.

PVID、Tagged VLAN、Untagged VLAN
を設定し、OK ボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、ハイブリッドポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.4.3 ハイブリッドポート変更

Display Hybrid Port

Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

複数のポートを同じ設定でまとめて変更したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを変更するには、**Select All**にチェックを入れて、最後に下の**Modify**ボタンをクリックします。

1つだけ設定を変更する場合は、対応する **Modify** ボタンをクリックします。



Configure Hybrid Port

Port:	Ethernet0/8
Type :	Hybrid
PVID :	<input type="text" value="1"/>
Tagged VLAN :	<input type="text" value="300"/>
Untagged VLAN :	<input type="text" value="1"/>

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Tagged VLAN and Untagged VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which should be separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example 3-7. A sharp sign (#) will delete current configuration. "#" can be accepted as a single.

PVID、**Tagged VLAN**、**Untagged VLAN**を変更し、**OK**ボタンをクリックします。

- 変更設定完了後、ハイブリッドポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.4.4 ハイブリッドポート削除

Display Hybrid Port

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

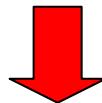
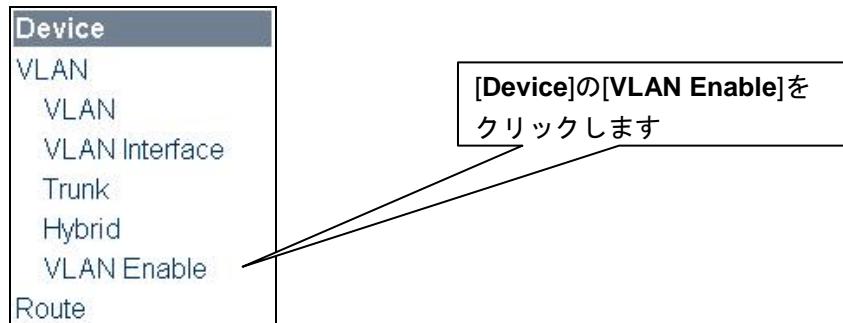
複数のポートをまとめて削除したい場合、
Selectボックスにチェックを入れます。すべてのポートを削除するには、**Select All**に
チェックを入れて、最後に下の**Delete**ボタンをクリックします。

1つだけ設定を削除する場合は、
対応する**Delete**ボタンをクリックします。

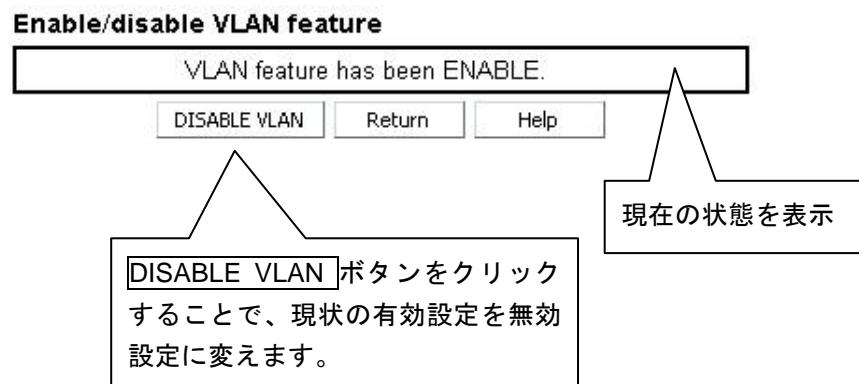
- 削除完了後、新しいハイブリッドポート設定状態を表示します。

5.5 VLAN 有効/無効設定

VLAN 機能の有効/無効化設定を表示します。



現在の設定状態が表示されます。



- 現在の VLAN 機能が無効状態の時には、[VLAN feature has been DISABLE]と表示され、ボタンも [ENABLE VLAN] と変わりります。

5.6 IPルート

5.6.1 ルート設定状態の表示

The screenshot shows the 'Device' configuration menu on the left, with 'Route' selected. A callout box points to the 'Route' option with the text '[Device]の[Route]をクリックします'. A large red arrow points downwards to the 'Display all routes' table on the right.

Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	<button>Delete</button>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	<button>Delete</button>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	<button>Delete</button>

Select All Add Delete Return Help

5.6.2 IP デフォルトルート追加

The screenshot shows the same 'Display all routes' table as the previous screenshot, but with a red arrow pointing from the 'Add' button in the table header to the 'Add' button in the table body. A callout box points to the 'Add' button in the table body with the text 'Addボタンをクリックします'.

Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	<button>Delete</button>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	<button>Delete</button>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	<button>Delete</button>

Select All Add Delete Return Help

Addボタンをクリックします

A large red arrow points downwards from the 'Add' button in the table body to the 'Add' button in the table header.

Add static route

DestinationIP :	<input type="text"/>
Mask :	<input type="text"/>
Next hop :	<input type="text"/>
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Reset"/> <input type="button" value="Cancel"/> <input type="button" value="Help"/>	

Destination IP、Mask、Next hop を設定し、最後に OK ボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、新しい IP ルート設定状態を表示します。

5.6.3 IP デフォルトルートの削除

Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

複数のルートをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのルートを削除するには、Select All にチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします。

1つだけ設定を削除する場合は、対応する Delete ボタンをクリックします。

- Select All にチェックを入れると、デフォルトルート以外にもチェックが付きますが、Delete 実行しても削除されません。削除有効になるのは、デフォルトルートのみです。
- 削除完了後、新しい IP ルート設定状態を表示します。

6章 Ethernet ポート設定/表示

6.1 Ethernet ポート管理

Ethernet ポート情報の表示、およびコンフィグ設定・変更等を行うメニューです。

6.1.1 Ethernet ポート状態表示

現在のポート状態を表示します。

The screenshot shows a web-based configuration interface for a network switch. On the left, there is a vertical navigation menu with the following options:

- Administration
- Port Status** (highlighted in blue)
- Configuration
- Link Aggregation

A large red arrow points downwards from the 'Port Status' menu item to a table titled 'Actual state of the port'. The table has the following columns:

Port name	Speed	Duplex	Up/down	Vlan Port Type	PVID
Ethernet0/1	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/2	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/3	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/4	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/5	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/6	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/7	100	Full	Up	Access	1
Ethernet0/8	0	Unknown	Down	Access	1
GigabitEthernet1/1	0	Unknown	Down	Access	1

At the bottom of the table, there are two small buttons: 'Return' and 'Help'.

■ メモ:

- Speed: ポートの速度。「0」はポート接続されていないことを示します。
- Duplex: 全二重(Full)または半二重(Half)。「Unknown」はポート接続されていないことを示します。
- Up/Down: ポートの接続状態。「UP」はポートが接続中であることを示し、「Down」はポートがリンクダウン又は Shutdown されていることを示します。
- Vlan Port Type: ポートタイプには、Access、Hybrid、および Trunk の 3 種類あります。
- PVID: ポートのデフォルト VLAN ID。

6.1.2 Ethernet ポート設定

Ethernet ポート設定状態を変更します。

The screenshot shows the 'Port' configuration page. On the left, a sidebar lists various port-related options: Administration, Port Status, Configuration, Link Aggregation, Loopback Detection, Detected Status, Global Settings, and Port Settings. A callout box with a red arrow points to the 'Configuration' link in the sidebar. Below the sidebar is a large table titled 'Display port configuration state'. The table has columns for Select, Port name, Speed, Duplex, Up/Down, Broadcast storm ratio, Learnable mac count, Flow control, and Configure. It lists nine ports (Ethernet0/1 to Ethernet0/8, and GigabitEthernet1/1) with their current settings. At the bottom of the table, there is a 'Select All' checkbox and three buttons: 'Configure', 'Return', and 'Help'. A callout box with a red arrow points to the 'Configure' button. A large red arrow at the bottom points downwards, indicating the next step.

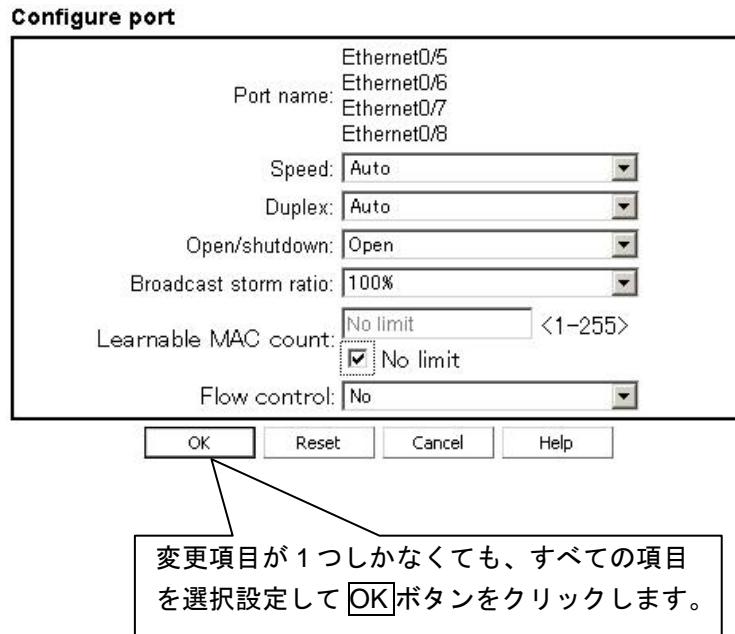
Select	Port name	Speed	Duplex	Up/Down	Broadcast storm ratio	Learnable mac count	Flow control	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/1	100	Full	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/2	100	Full	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/3	100	Full	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/4	100	Full	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/1	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	<input type="button" value="Configure"/>

Select All

複数のポートをまとめて同じ設定にしたい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを設定変更するには、Select Allにチェックを入れて、最後に下の Configure ボタンをクリックします。

[Port] の [Configuration] をクリックします

1つのポートだけ設定変更したい場合は、そのポートの Configure ボタンをクリックします。



- 設定変更後は、Ethernet ポート設定状態画面に遷移します。

■ メモ:

- Speed: Auto、10Mbps、100Mbps、1000Mbps (GigabitEthernet 1/1 のみ) のいずれかとなります。
- Duplex: Auto、Full、Half のいずれかとなります。
- Open/Shutdown: 「Open」はポートのデータ転送可能、「Shutdown」は転送不可であることを示します。
- Broadcast storm ratio: 通過が許可されているブロードキャストトラフィックレート。(レートは、5%、10%、20%、または 100% の設定ができます。)
- Learnable MAC count: 最大の MAC アドレス学習数。ポートによって学習される MAC アドレス数が表示された値に達すると、新規の MAC アドレスは学習されません。
- Flow control: フロー制御の有効/無効の状態。

6.2 リンクアグリゲーション

現在のリンクアグリゲーション（集約）表示とグループ作成ができます。

6.2.1 リンクアグリゲーション設定状態の表示

[Port] の [Link Aggregation] をクリックします

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	LA020	both	Ethernet0/5	Ethernet0/6	Ethernet0/5	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

6.2.2 リンクアグリゲーショングループの追加

新たに集約グループを作成したい場合は、
[Add] ボタンをクリックします。

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

Add link aggregation

Aggregated group name:	LA100
Member port:	Ethernet0/1 Ethernet0/2 Ethernet0/5 Ethernet0/6 Ethernet0/7
Link aggregation type:	both
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Reset"/> <input type="button" value="Cancel"/> <input type="button" value="Help"/>	

グループ名、メンバーポート、タイプ(both)を指定して、OKボタンクリックします。リンクアグリゲーショングループの作成ができます。

- 指定メンバーポートは連続している必要があります。
- グループ追加設定後は、リンクアグリゲーション設定状態の表示画面に遷移します。

6.2.3 リンクアグリゲーショングループの削除

Link aggregation information

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	LA020	both	Ethernet0/5	Ethernet0/6	Ethernet0/5	<input type="button" value="Delete"/>

Select All

複数の集約グループをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべての集約グループを削除するには、Select Allにチェックを入れて、最後に下のDeleteボタンをクリックします。

1つの集約グループを削除したい場合は、そのグループのDeleteボタンをクリックします。

- グループ削除後は、新しいリンクアグリゲーション設定状態の表示画面になります。

■ メモ:

- アグリゲーショングループでは、すべてのメンバーポートは同じ速度(10Mbps/100Mbps)および同じリンク状態(アクセス/トランク)で動作し、全二重モード(Full)である必要があります。
- Aggregation type は Both のみ有効で、選択されたポート番号は連続している必要があります。連続していない場合、システムは新しいアグリゲーショングループの最初と最後のポートの間にあるすべてのポートを追加します。
- リンクアグリゲーションを追加する際、グループ名は設定しないことも可能です。

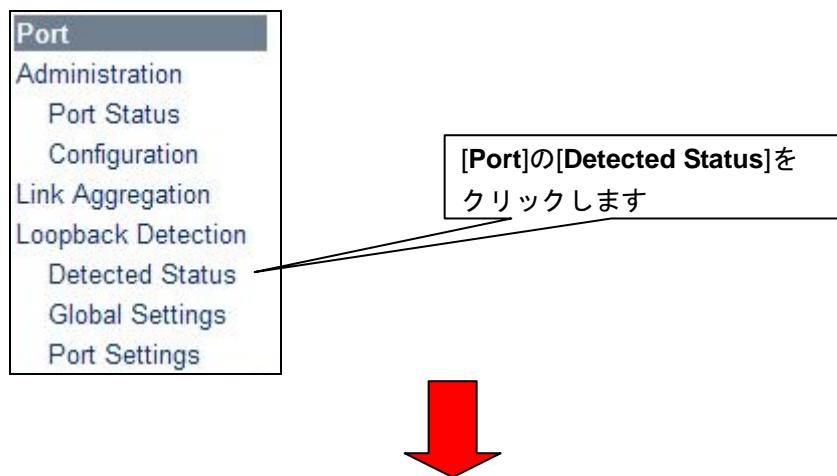
6.3 ループバック検出

■ メモ:

ループバック検出は、Ver1.2.3 以降でサポートしています。

現在のループバック検出状態の表示ができます。

6.3.1 ループバック検出状態の表示



Status of loopback-detection

Port name	Status
Ethernet0/1	Normal
Ethernet0/2	Normal
Ethernet0/3	Blocked
Ethernet0/4	Blocked
Ethernet0/5	Normal
Ethernet0/6	Normal
Ethernet0/7	Normal
Ethernet0/8	Normal
GigabitEthernet1/1	Normal

「Blocked」は、ループバック検出でループを検出し、ポートが Block された状態です。

[Normal]は、ループバック検出でループが検出されていない状態です。

Return Help

6.3.2 ループバック検出の設定

Port

- Administration
- Port Status
- Configuration
- Link Aggregation
- Loopback Detection**
- Detected Status
- Global Settings
- Port Settings

[Port]の[Global Setting]をクリックします

Configure global settings for loopback-detection

Enable:	Enable
Interval time:	5 <5-300>
Multi port mode:	Enable

OK Reset Cancel Help

変更項目が 1 つしかなくても、すべての項目を選択設定して OK ボタンをクリックします。

6.3.3 ループバック検出のポート設定

[Port] の [Port Settings] をクリックします

Display global enable setting for loopback-detection

Global

Enable

Display port settings for loopback-detection

Select	Port name	Action	Control	Enable	Per vlan	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/1	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/2	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/3	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/4	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	Block	Disable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	Block	Disable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	Block	Disable	Disable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	Block	Disable	Disable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/1	Block	Disable	Disable	Disable	Configure

Select All

Configure Return Help

複数のポートをまとめて同じ設定にしたい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを設定変更するには、Select All にチェックを入れて、最後に下の Configure ボタンをクリックします。

1つのポートだけ設定変更したい場合は、そのポートの Configure ボタンをクリックします。

Configure

Configure port settings for loopback-detection

Port name: Ethernet0/5

Enable:	Enable
Action:	block
Control:	Disable
Per vlan:	Disable

OK Reset Cancel Help

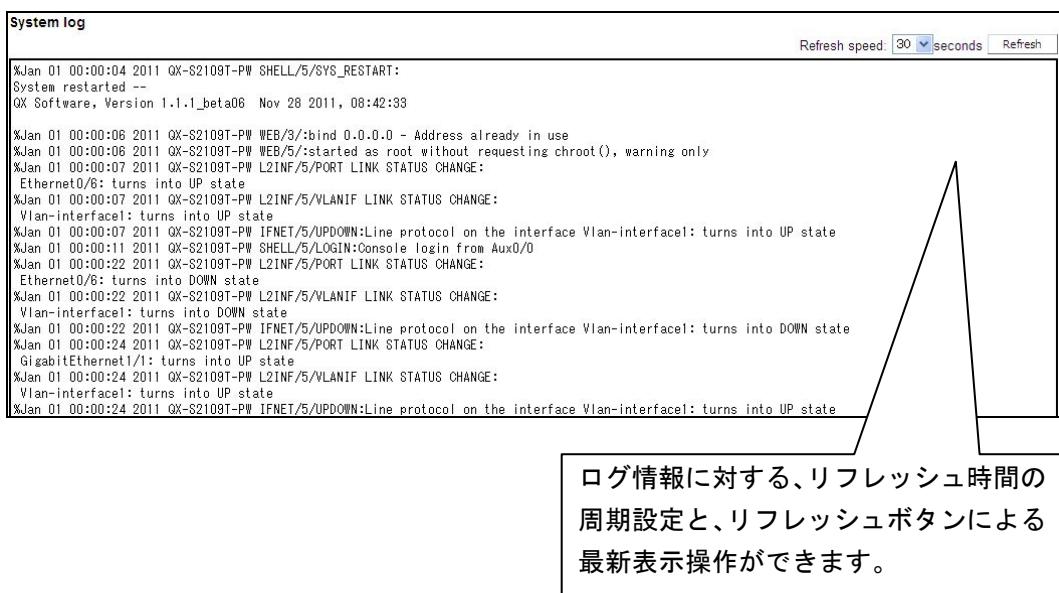
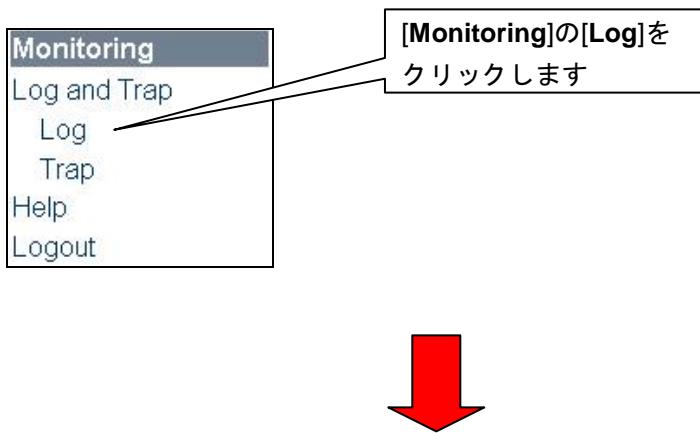
変更項目が1つしかなくても、すべての項目を選択設定してOKボタンをクリックします。

7章 モニター機能

7.1 システムログとトラップ情報の表示

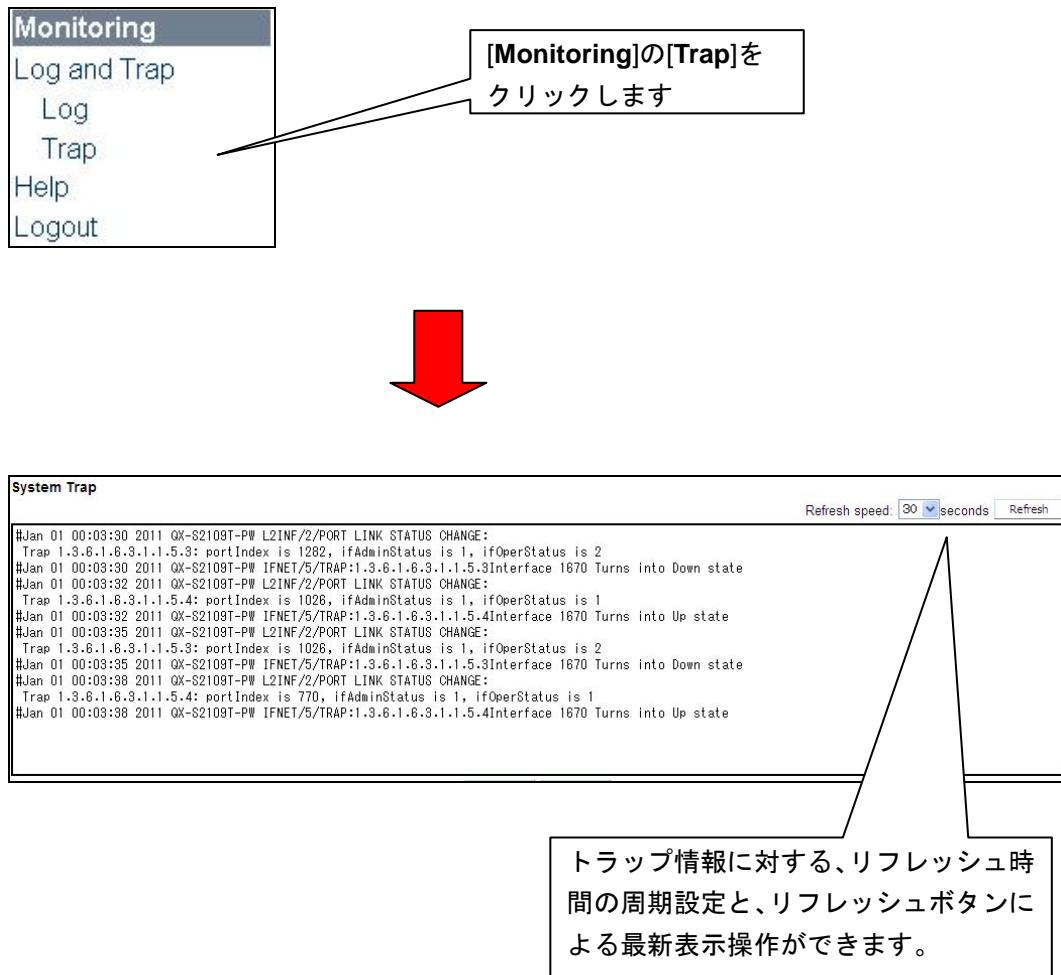
システムログ、トラップ情報を表示します。

7.1.1 システムログ情報の表示



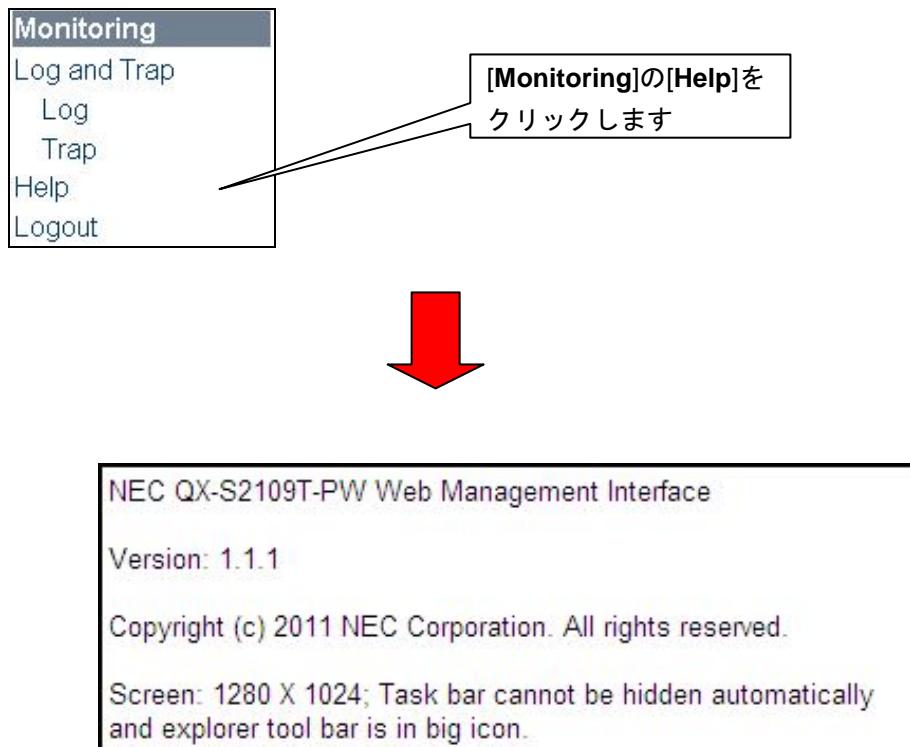
- リフレッシュ時間の設定は、10 秒から 60 秒の範囲で指定可能です。初期値は 30 秒に設定されています。

7.1.2 システムトラップ情報の表示



- リフレッシュ時間の設定は、10 秒から 60 秒の範囲で指定可能です。初期値は 30 秒に設定されています。

7.2 システムバージョン情報の表示



- WEB コンソールを制御するソフトウェアのバージョン情報等を表示します。